

## 日本最大級の住宅総合展示会「住まいの耐震博覧会」 住宅の耐震化、木のある暮らし、省エネ住宅の最新事情を一挙に発信

3月27日(金)、28日(土)、29日(日) 東京ビッグサイトで開催！！

3月27日(金)、28日(土)、29日(日)の3日間、住宅づくりに関連する140社以上の企業や団体が一堂に会し、地震に強い家づくりやリフォーム、省・創・蓄エネ、健康や高齢者に配慮した住宅づくりなど住まいに関する様々な情報発信をはじめ、日本最大規模の木材展示として、木のある暮らしや新しい木の使い方などを提案する住宅総合展示会「住まいの耐震博覧会」を開催いたします。



2014年は61,683名がご来場

### ◆ 阪神・淡路大震災から20年 急務となる住宅の耐震化 ◆

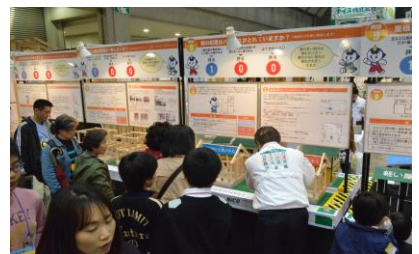
今年1月17日で発生から20年を迎えた阪神・淡路大震災は、強い揺れにより全壊家屋10万4,906棟、半壊家屋14万4,274棟、死者6,434人という甚大な被害をもたらしました。神戸市内の犠牲者の死因としては、83.3%が建物の倒壊による窒息死や圧死、損壊死で、また12.2%を占める焼死も住宅の倒壊による火災延焼や避難の遅れが原因とされていることから、住宅関連の犠牲者は95%にも達すると見られています。

こうしたなか、昨年12月に政府は全国の地震発生確率の分布を示した「全国地震動予測地図」を発表し、今後30年以内に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率が横浜市では78%に及ぶなど、ひっ迫する大地震の危機を伝えています。また政府は、「強く揺れなくても耐震性が低ければ建物は倒壊し、強く揺れても耐震性が十分に高ければ安全が確保される。安全を確保する上で建物の耐震性は重要であり、耐震診断・改修について検討してほしい」と述べています。

### ◆ 住宅の耐震化の方法を分かりやすく学ぶ場 ◆

耐震ゾーンでは、1981年以前の「旧耐震基準」で建てられた住宅、1981～2000年の「新耐震基準」で建てられた住宅、2000年以降の「現行の新耐震基準」で建てられた住宅に関して、動く耐震模型を用いて揺れの違いを知っていただき、耐震診断や耐震改修の重要性を解説します。また、自宅の築年数や形状、状態などに応じ、耐震化するために必要な手段や方法について「NPO法人住まいの構造改革推進協会」の会員が無償でご相談に応じます。

耐震改修に必要な補強部材を展示するほか、住みながらでも工事ができる合理的な耐震改修についても紹介します。また、耐震診断を行うために床下や天井、断熱材や外壁・屋根の状態を確認できる各種機材を展示し、ご来場者実際に操作していただくことも可能です。



専門家が耐震模型を使って丁寧に解説

### ◆ 子供も大人も楽しく学べる防災体験プログラム ◆

会場では、起震車により再現した地震の揺れを体験することができます。開催期間が春休み期間中ということもあり「親子で学ぶ防災体験ゾーン」を設置します。子供が楽しみながら学べる防災体験プログラムを、「NPO法人プラス・アーツ」の監修のもと行います。地震の発生時の家具の転倒を防ぐ方法を学ぶ「家具転倒防止ワークショップ」や、ジャッキを用いてけが人をがれきの下から救出する方法を学ぶ「ジャッキアップゲーム」、毛布など身近にあるものを用いて担架をつくりけが人の搬送方法を学ぶ「毛布で担架タイムトライアル」など、いざというときに子供から大人まで役立つプログラムをご用意しています。



起震車による地震の揺れを体験

### ◆ 木材新時代の到来 ◆

木材関係の展示として日本最大規模の面積を誇る木材ゾーンでは、林野庁をはじめ、岩手県、福島県、栃木県、茨城県、神奈川県、徳島県、愛媛県、大分県、宮崎県、東京都港区などの自治体が出展し、良質な地域材や木のある暮らし、積極的な木材利用の取り組みなどの紹介を行います。

また、今年の注目施策である「地域型住宅グリーン化事業」への対応パッケージとして、JAS機械等級区分製材品によるオール国産材の実物大構造躯体を展示し、省エネ性能の確保に必要な断熱材やサッシ、太陽光発電などの各種設備機器を併せて展示します。

2010年に施行された「公共建築物等木材利用促進法」や国土保全の観点から木材利用の機運が高まっていることから、大規模建築物など、住宅以外への木造建築の採用が増えています。会場では、スギの一般流通材を用いて新たに開発した12メートルの大スパン梁を用い、無柱の大空間を実現した店舗型の構造躯体を展示します。また、大規模木造建築の新しい工法として注目されているCLT（直交集成板）に関しても、2階建てのCLT建築物の実物大躯体を展示します。このほか、「NPO法人 team Timberize」による2020年以降の東京の都市をイメージした「都市木造」の模型を展示します。

また、「NPO法人日本グッド・Toy委員会」が運営する「東京おもちゃ美術館」が出展展示し、幼児の心身の発育に良いとされる「木育」を体験することができます。

### ◆ 最新の家づくりをご提案 ◆

建物の高い断熱性や設備機器の省エネ性により排出する二酸化炭素の排出を抑制する「低炭素住宅」や、年間での一次エネルギー消費量が正味でゼロまたはおおむねゼロとなる「ゼロエネルギー住宅」についてもそれぞれコーナーを設けます。断熱材やサッシ、各種節水機器や高効率給湯器など、認定低炭素住宅をつくるために必要な設備機器や、太陽光パネルや蓄電池、HEMSといったゼロエネルギー住宅をつくるために必要な省エネ、創エネ、蓄エネ機器を紹介します。

またプロユーザーに対しては、認定低炭素住宅を建築するに当たり必要となる改正省エネ基準に基づいた計算を代行する「H25年省エネ基準計算書作成システム」や申請代行を行う「認定低炭素住宅標準仕様書作成サポート」をはじめ、工務店様の家づくりを多面的にお手伝いする「ナイスサポートシステム」についてもご紹介します。

### ◆ 性能向上リフォームで安全・安心・快適な生活を ◆

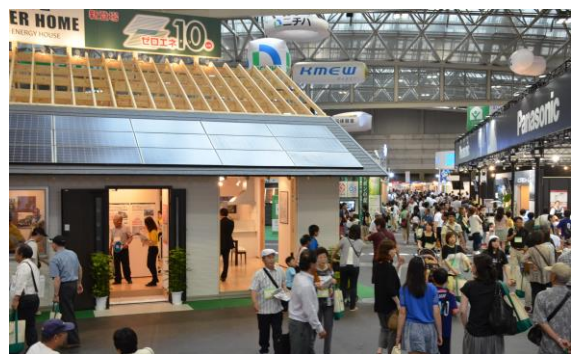
安全性や快適性を高めるリフォームとして、断熱リフォームやバリアフリーリフォームを紹介します。断熱材の種類やそれぞれの施工性や断熱性能の違いといった特徴を解説するほか、省エネ性や健康に与える効果についても説明します。また、「うちエコ診断士」による無料診断を実施し、自宅の光熱費や設備機器の仕様から、排出されるCO<sub>2</sub>量を算出し、住まい方や設備機器の交換、リフォームによる光熱費の削減方法に関するアドバイスを受けることができます。



林野庁が出展し国産材の利用を啓発



東京おもちゃ美術館で「木育」を体験



10kW以上の太陽光パネルを搭載した「ゼロエネ10」



# NEWS RELEASE

**ナイス株式会社**

◆ 「木構造建築の課題をどう乗り越えるか」 集中セミナーを開催（事前予約制・会議棟7階） ◆

3月28日(土)	1 AM	10:15~10:20	挨拶 港 以知郎 (一財)木構造建築研究所 専務理事
		10:20~11:30	建築物における木材活用の課題と推進戦略について ～パネルディスカッション～ ●パネリスト  有馬 孝禮氏 東京大学 名誉教授 (一財)木構造建築研究所 代表理事 三浦 淳氏 川崎市副市長 横浜市から公共建築物の実務責任者がパネリストとして出席。 その他、淀川 祐之氏 (一社)木と住まい研究協会 代表理事 橋本 崇氏 ナイス産資材事業本部 木材事業部 部長 ●コーディネーター 平田 潤一郎 (一社)木と住まい研究協会 専務理事
		11:30~11:45	木構造建築事例報告 今泉 隆之氏 木構造建築センター 一級建築士/構造一級建築士 田久保 健一氏 木構造建築センター 一級建築士/構造一級建築士
	2 PM	13:00~14:10 (CPD1単位)	 ここまでできる CLTの現状について 中島 浩一郎氏 (一社)日本CLT協会 会長
		14:20~15:30 (CPD1単位)	 ティンバライズ ～都市木造第2ステージへ～ 小杉 栄次郎氏 NPO法人 team Timberize 代表理事 KJIS一級建築士事務所 代表取締役
		15:40~16:10	<b>[見学会]</b> CLT実大モデル、ティンバライズ建築模型、12mスパン梁   会場:東京ビッグサイト東6ホール

◆ 耐震や防災、健康や省エネなど住宅づくりに役立つセミナーを開催（予約不要・東4・5・6ホール） ◆

注目セミナー（このほかにも様々なセミナーを開催予定） 詳細は <http://www.nicefair.com/seminar01.html>

「暑さ、寒さに強い健康な住まいづくり」	近畿大学建築学部長 岩前 篤 氏	28日 11:00~11:30 28日 14:00~14:30
契約約款に伴う法的リスクとその対策	匠総合法律事務所弁護士 秋野 卓生 氏	27日 13:30~14:00
民法改正への住宅会社の対策		27日 14:30~15:00
「その時どうする！巨大地震・津波への対応」	名古屋大学准教授 熊本大学客員教授 川崎 浩司 氏	27日 14:00~14:30 28日 12:30~13:00 29日 11:30~12:00
いつまでも元気に！ PPK（ピンピンコロリ）セミナー	NPO法人とちぎノーマライゼーション研究会 理事 伊藤 勝規 氏	28日 11:30~12:00 13:30~14:00 15:30~16:00 29日 11:30~12:00 15:00~15:30
光熱費・ガソリン代節約のすすめ！ ～うちエコ診断で エコなくらし～	全国うちエコ診断実施機関 NPO法人 住まいの構造改革推進協会	28日 10:00~10:30 28日 15:30~16:00 29日 10:00~10:30

◆ 開催概要 ◆

日時：2015年3月27日（金）13:00~17:00（プロユウザ一様向け展示日）

3月28日（土）10:00~17:00

3月29日（日）10:00~16:00

場所：東京ビッグサイト 東1・4・5・6ホール

入場：無料

主催：ナイス株式会社

協賛：木材・建材・住宅設備機器有力メーカー

後援：ナイスパートナー会連合会、ナイスわくわくクラブ、素適木材倶楽部、一般財団法人 強靱な理想の住宅を創る会、

一般社団法人 木と住まい研究協会、NPO法人 住まいの構造改革推進協会

ホームページ：<http://www.nicefair.com/>

**住まいの耐震博覧会とは**

2002年からスタートし、東京、名古屋、仙台、大阪、福岡など全国主要都市で開催しています。これまでの累計来場者数は150万人を突破し、住宅の地震対策に関する総合展示会として国内最大級の規模となっています。

この件に関するお問い合わせ\*\*\*\*\*

ナイス株式会社広報室 宮川・堀井 〒230-8571 横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1 TEL: 045-501-5048